

認定こども園に なつた私の話

保育・教育業界地図
施設別編
認定こども園

なつた私の話

習に行つた吉田さんがまず驚いたのはそのカリキュラムの豊富さだった。「英語、百玉そろばん、安田式運動遊び、広い園庭、食育など、子どもたちと一緒に楽しめそうな環境が整つていて、まさしく私が理想に思つていた教育でした。幼稚園にこだわらなくても、カリキュラムが豊富にある園つてあるのだと気が付きました」幼稚園に乳児施設が加わり、より幅広い教育ができるのもムロノキッズの魅力だつた。「乳児クラスは幼稚クラスとはまた違つた可愛さがあつて、乳児期の子どもたちの成長に関われる環境は、自分にとってすごくいい経験になると思いました」

幼稚園だけだった選択肢が認定こども園もアリに変化
認定こども園ムロノキッズで働く吉田さんに話をきいてみた。「もともとは幼稚園での就職を希望していました。軽音サークルの部長だったのですが、未経験の仲間たちに教えることが多く、できなかつたことができる、その瞬間に立ち会えるのが嬉しくて、就職するのであればそんな経験がたくさん積めそうな園がないと思っていました。保育園の実習にも参加してみて、保育よりは教育の方に興味が持てるという実感もありました。それなら就職するなら幼稚園だらうって。それなのに、認定こども園であるムロノキッズの実習に行つてみて『就職先は幼稚園』という考えが変わりました」

こんなにカリキュラムが?!
乳児クラスでも経験が積める

吉田さんの考えが変わった理由とはなんだったのだろうか。ムロノキッズに実入つてきていました。メールはなかなか見る機会がなかったので、LINEで情報を見つけてもらえたのはとても助かりました。「ムロノキッズから送られてくるLINEで、イベントのお手伝いや1日保育補助体験の受け入れなどの情報が

からの定期的な情報が届いたことも、ムロノキッズへの興味を深める理由になつた。「ムロノキッズから送られてくるLINEで、イベントのお手伝いや1日保育補助体験の受け入れなどの情報が入つてきていました。メールはなかなか見つけていました。メールはなかなか見る機会がなかったので、LINEで情報を見つけてもらえたのはとても助かりました」LINEからのお手伝いを受けに、夏のイベントに参加したことで、子どもたちや先生の雰囲気の良さを改めて感じ、ここで働きたい!と思ったそうだ。

認定こども園で良かった
毎日子どもたちと過ごせる喜び

「1年目は幼稚園の預かり保育の担当を任せられました。始業前や終業後などクラスや学年の垣根を越えて、子どもたちと関わらせてもらいました。預かり保育を担当している子どもたちと、日中に園のどこかですれ違うと『あーよしだせんせいがいる!!』と声をかけてくれます。そんなときは覚えていてくれた!とすごく嬉しいですね。いつか担任の先生になつて、カリキュラムを子どもたちに楽しく指導しながらたくさんの『できた』が生まれるクラスにするのが目標です」さまざまな職場、認定こども園ムロノキッズ見学は随時受け入れているので、ぜひ、みなさんも訪れてみてほしい。



業界研究で
見るべきポイント?!



吉田先生の 認定こども園で働く魅力

カリキュラムがしっかりしていて指導することも、乳児期の子どもたちの成長にも関わることもできる!色々な学年の子どもたちと関わるので、勉強になります。



- 7:00 出勤
- 7:30 園児登園
- 9:00 戸外遊び、サーキット
- 10:00 主活動
- 12:00 昼食
- 15:30 順次降園
- 16:00 退勤



戸外遊びからの安田式運動遊びは、子どもたちも全力で遊びまわれます。先生たちも全力でサポートする時間。



いろんな国から
きている先生。
勉強になります。



同僚の先生たちは、たくさん相談もあひて、励みになる存在です。

学校法人北見学園
(取材元: 認定こども園 ムロノキッズ
室の木幼稚園・プリスクール室の木)

法人情報
神奈川県横浜市
港南区港南3-35-20
045-844-1107
設立: 1977年5月

求人情報
横浜市港南区にある認定こども園として0歳から6歳までの子どもたちと関われます。幼稚園でもあり、保育所でもあるハイブリッドな乳・幼児施設ですのでお持ちの幼稚園教諭免許・保育士免許をフルに活用できます。広い園庭・畑などの環境も整っています。



オンライン
見学

オンライン
説明会

オンライン
相談会



横浜創英大学 卒業
2020年4月 入職
吉田 静佳
Yoshida Seika

高校は吹奏楽、大学は軽音サークルの部長と、音楽大好きな吉田さん。1年目は預かり保育の担当で、いろいろな年代の子どもたちと関わり、日々成長中のことだ。

「実習には5施設参加したのですが、中でもムロノキッズは若い先生が多く、分からないことがあつたときも、先輩との距離が近くて質問しやすい環境だったのが印象的でした」また公式LINEの「先輩たちとの距離が近いからなんでもきけた、印象に残った」